

**問** タブレットの特徴ある活用は

**答** 効果的活用に取り組める



議員 清貴 小野 (政和会)

**問** GIGAスクール構想でタブレット端末が児童生徒に配備された。町は特徴のある利用を考えているか。

**佐々木教育長** タブレット端末の使用が始まったばかりで、各校の教員で構成するGIGAスクールICT活用推進委員会で研究を進め、児童生徒に効果的な活用がなされるように努める。

**問** タブレットの導入により全国的にいじめや中傷のトラブルがあると聞くが本町ではどうか。

**教育長** 授業中など教員の管理下での限定利用としていることから発生していない。

**問** 今は大丈夫なのは理解できる。いつどこでどのような形で発生するか



タブレット端末の授業に取り組む児童

わからないのでは。

**芳賀教育次長** 管理ソフトで監視している。発生しないものと考えている。

**問** 学力テスト・体力テストの結果、国、県と比較してどのような傾向が見られるか。

**教育長** 学力テストは小学生が全国を若干下回り、中学生は全国との差

が開いている。体力テストは小中学生とも県、全国と比較して下回っている種目が多い。

**問** 10年先、20年先を考へ、町では教育をどのように考えているか。

**教育長** 学校、家庭、地域で連携し、主体的に取り組む姿勢を持たせたい。町ぐるみで子どもを育てて行きたい。

**問** 磯焼け対策は

**答** 3年度より取り組みを支援

**問** 今年のアワビは実入りが悪いと聞くが、磯焼けに対する支援事業は。

**佐藤町長** 三陸やまた漁協には藻場造成事業に支援する準備を進めている。船越湾漁協には3年度から実施したコンブを漁場へ設置する海中林造成事業に支援している。

**問** 震災復興事業「がんばる養殖」で養殖漁業者は国の支援を受け早期に復興した。養殖資材等の買い替え時期だと思うが、いかだ等の購入を支援する考えは。

**町長** 東日本大震災以降、様々な支援事業を展開

開し、3年度も特定養殖共済掛金への補助など実施していることから、現段階で新たな支援策は考えていない。

**問** 町の6次産業化への取り組みは。

**町長** 農産物や加工品のPR、衛生管理の向上に向けた取り組みを進めている。引き続き、産直運営団体等の意向を確認しながら必要な支援を行いたい。

- ◆ 庁舎周辺の駐車場等の管理は
- ◆ ハラスメント対応の研修は
- ◆ 入江田沼に流入する土砂対策は

その他の質問

**問語解説**  
**海中林**  
海中林とは、海中でコンブやワカメなど比較的大きな海藻が生い茂り、林のようになったところです。